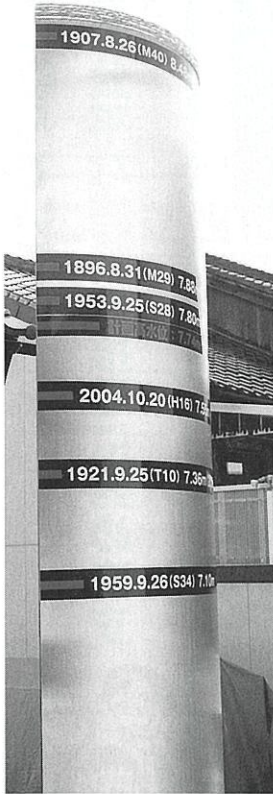


議会だより

2005
6



平成17年3月にオープンした
**福知山市
治水記念館**



▲由良川水位情報モニュメント



▲滑車を使用して
荷物を2階へ



5月臨時市議会の概要

5月臨時市議会は19日から23日までの5日間にわたって開かれ、上程された平成17年度福知山市一般会計補正予算など3議案を審議し、いずれも原案どおり可決した。

この議会では、正副議長の選挙で、井上重典議長、加藤弘道副議長を選出するとともに、常任委員会、議会運営委員会、由良川改修促進特別委員会及び市町村合併特別委員会の委員構成を行った。

また議会選出の監査委員に田淵弘議員、固定資産評価員に塩見康郎総務部長の選任に同意した。

◆補正予算

一般会計では平成18年1月1日、1市3町の合併に向け、電算システム統合事業経費2億5、800万円、地域再建被災者住宅等支援事業経費2、000万円の総額2億7、800万円を補正し、補正後の総額を28.2億4、800万円とした。

また老人保健医療事業特別会計では、平成16年度決算見込みにおいて、1、967万3千円の不足を生じるため、17年度予算で補てんし、補正後の総額を60億7、927万3千円とした。

◆専決処分の承認

地方税法等の一部を改正する法律の制定に伴い、「福知山市税条例」福知山市都市計画税条例」について平成17年3月31日、専決処分により一部改正を行ったもの。

◆人事議案

●監査委員

田淵 弘さん（前田、70歳・新任）

●固定資産評価員

塩見康郎さん（中、55歳・新任）



たぶち ひろむ
田淵 弘 監査委員



かとう ひろみち
加藤 弘道 副議長



いのうえ しげのり
井上 重典 議長

市民に信頼され
真の機能を果たします

どこの地域に住んでいても
生活環境の公平な施策の推進に努めます

5月臨時会で決まった議会の体制



◎委員長
○副委員長

議会だより編集委員会

- ◎加藤 弘道・○野田 勝康
- 杉山 金三・ 大西 敏博
- 足立 進・ 荒川 浩司
- 今次 淳一・ 有 幸男
- 和田 久

「ふくちやまし議会だより」の編集、発行等について協議する。

議会運営委員会

- ◎野田 勝康・○福島 慶太
- 武田 義久・ 大西 敏博
- 塩見 仁・ 小野 喜年
- 立道 正規・ 仲林 清貴
- 永田 時夫

会期及び議事日程、進行、議案、意見書、請願等の取扱いを協議し、円滑な運営をはかる。

常任委員会

文教建設	経 済	市民厚生	総 務
◎芦田 廣 ○審良 和夫 武田 義久 渡辺 麻子 小野 喜年 有 幸男	◎芦田 弘夫 ○和泉すゑ子 福島 慶太 杉山 金三 立道 正規 永田 時夫	◎和田 久 ○大西 敏博 野田 勝康 荒川 浩司 塩見 仁 加藤 弘道 仲林 清貴	◎松本 良彦 ○吉見 光則 竹下 一正 足立 進 田淵 弘 今次 淳一
文教建設委員会 学校教育、社会教育などを行う「教育委員会」及び都市基盤の整備などを行う「建設部」に属する事項を審議する。	経済委員会 商工業、農林業の振興を行う「経済部」、下水道の整備を行う「下水道部」、ガス水道の供給を行う「ガス水道部」及び農業委員会に属する事項を審議する。	市民厚生委員会 市民生活と緊密な交通・労働、年金、保険、健康推進などの施策や、総合的に人権行政を行う「市民人権部」、市民福祉を進める「福祉部」及び市民の健康を守る「市民病院」に属する事項を審議する。	総務委員会 地域振興、施策の総合調整、環境の保全や対策などを行う「企画環境部」、税金などの徴収、予算の編成、職員の任免などを行う「総務部」、市民の生命と財産を守る「消防本部」などに属する事項を審議する。

特別委員会

議会設置	
由良川改修促進	市町村合併
◎杉山 金三・○足立 進・松本 良彦・芦田 弘夫 竹下 一正・吉見 光則・渡辺 麻子・荒川 浩司 今次 淳一・和泉 すす子・立道 正規・和田 久	◎塩見 仁・○荒川 浩司 (全議員で構成)
由良川改修事業の促進とともに、由良川の完全な治水の調査、研究を行う。	市町村合併の調査、研究を行う。

議会選出により議員が所属する各種委員会・協議会等

名 称	氏 名	名 称	氏 名
※農 業 委 員 会	芦田 弘夫・有 幸男	吏員懲戒審査委員会	福島 慶太・杉山 金三 永田 時夫
市営住宅入居者選考委員会	芦田 廣	自治功労者表彰審査委員会	田淵 弘・和泉 すす子 立道 正規・永田 時夫
都市計画審議会	芦田 弘夫・渡辺 麻子 荒川 浩司・井上 重典 今次 淳一	交通対策協議会	松本 良彦・井上 重典 芦田 廣・和田 久
青少年問題協議会	武田 義久	環境審議会	福島 慶太・吉見 光則
公民館運営審議会	審良 和夫・有 幸男	人権問題協議会	仲林 清貴
図書館協議会	渡辺 麻子・小野 喜年	農村計画審議会	足立 進・荒川 浩司 有 幸男
国民健康保険運営協議会	荒川 浩司・仲林 清貴	病院事業運営協議会	加藤 弘道・和田 久
民生委員推薦会	大西 敏博・加藤 弘道	高齢者対策協議会	大西 敏博
社会福祉協議会理事	野田 勝康	公共交通あり方懇話会	塩見 仁
水防協議会	杉山 金三・松本 良彦		

※農業委員の任期は、7月19日まで。

会 派 一 覧

◎代表者（届け出順）

会 派 名 等	議 員 名	人数
平 成 会	◎有 幸男・立道 正規・加藤 弘道	3
新 政 会	◎福島 慶太・塩見 仁・井上 重典・田淵 弘 松本 良彦・杉山 金三・審良 和夫	7
日本共産党福知山市議員団	◎仲林 清貴・足立 進・渡辺 麻子	3
福 政 会	◎武田 義久・竹下 一正・芦田 弘夫・野田 勝康 芦田 廣・和泉 すす子	6
自 民 ク ラ ブ	◎和田 久・永田 時夫	2
公 明 党 議 員 団	◎今次 淳一・小野 喜年	2
孜 政 会	◎吉見 光則・大西 敏博	2
いずれの会派にも所属しない議員	荒川 浩司	1

5月臨時市議会常任委員会の審査報告

市民厚生委員会

当委員会に付託された議第2号老人保健医療事業特別会計補正予算について審査を行った。

提案内容は、16年度決算見込みにおいて、国庫支出金等の歳入が不足したために繰上充用金で補てんするものとの説明があった。最近の医療費の様子と国の補助金額の動向を尋ねる質疑に対し、理事者側からは、特徴として糖尿病の方が多く、合併症を併発されたことなどにより医療費が増えたと見ている。近年の歳入不足額は、14年度が2,600万円、15年度は1,700万円が不足している。また、当初予算の積算方法については、過去5年間の医療費の推計と今後の見込みも勘案しながら予算計上しているという答弁で、他には審査支払手数料の国保と社保、それぞれの単価は、レセプト1件に対し国保が116円60銭、社保が114円20銭、調剤では57円20銭という答弁があった。

以上の経過で質疑を終わり、討論を経て採決の結果、付託された議第2号は全員賛成で原案のとおり可決された。

総務委員会

当委員会に付託された議第1号平成17年度一般会計補正予算及び議第3号専決処分の承認についての2議案を慎重に審査を行った。

議第1号の補正予算は、平成18年1月1日の合併に伴う、住民基本台帳等各種基幹系業務費・本支所間電算用ネットワークシステム等々の統合経費2億5千8百万円を、均等割・人口割等を基に各市町の負担金額を算出した。稼働に向けた、職員研修・セキュリティ対策・個人情報等の流出防止対策には万全を期すると共に、電子自治体としての地域情報化社会を構築し、将来のネットワーク等に支障がないように進めていくとの説明があった。

次に、議第3号は、市税条例及び都市計画税条例の一部改正で、65歳以上で、前年の合計所得金額125万円以下のものに対する個人住民税の非課税措置が廃止され、国民健康保険料等にも影響が出てくるとの説明を受け、質疑・討論を経て、採決の結果、議第1号は全員賛成、議第3号は賛成多数で原案のとおり可決された。

文教建設委員会

当委員会に付託された議第1号平成17年度一般会計補正予算のうち、建設部所管に係る事項の審査を行った。

内容は、昨年の台風23号被害に対する地域再建被災者住宅等支援事業に係る補正予算2千万円であり、この事業の申請は17年5月末まで受け付けている。まだ申請されていない被災者も含め、多くの申請件数があったので、すべてに対応するための補正予算であると説明を受けた。

質疑では、半壊・一部損壊・床上浸水と認定された住居となっている被災住宅について申請ができ、水害だけではなく、土砂崩れによる災害にも適用されることを再確認した。

また討論では、まだ申請されていない被災者もあり、公平な支援のためにも申請期限の延長を京都府と協議してほしいとの意見があった。

以上で審査を終了し、採決した結果、議第1号は全員賛成で原案可決された。

議会日誌

5月

- 6日 議会運営委員会、京都府北部五市議会連絡協議会
- 10日 市民厚生委員協議会
- 11日 埼玉県桶川市議会行政視察来市
- 12日 議会運営委員会、全議員協議会、各派幹事会
- 13日 全議員協議会、各派幹事会
- 16日 全議員協議会、各派幹事会
- 19日 臨時市議会本会議
- 20日 臨時市議会本会議
- 23日 臨時市議会本会議、京都府市議会議長会、議会だより編集委員会
- 25日 全国市議会議長会総会
- 26日 市議会議員共済会代議員会
- 30日 議会運営委員会
- 31日 会議録検索システム検討委員会



編集後記

新緑の5月第2回市議会臨時会も、合併前に必要な電算システム統合経費を含む今年度一般会計補正予算などを可決して終了しました。今年度は合併により新福知山市誕生元年の年、今後8万3千人全てに高度情報化推進事業や新市建設計画にそって、26名の議員も心新たに安全安心まちづくりのため市政の更なる発展に全力を尽くしてまいります。議会だよりも皆様に愛されるたよりになるように努力を致します。

皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

